

世界人権問題研究センター 2021年度 人権大学講座

ワークショップで考える「病と人権」

2021年11月15日【月】14:00～16:00

渡辺 毅（穀雨企画室 代表）

はじめに ～ ワorkshopで「病と人権を考える」とは

Activity 1 コロナ時代の「正解」は？

Activity 2 「緑色の病」をドラマ化する

Activity 3 居酒屋で〇〇の人と酒を酌み交わす

Activity 4 言ったら傷つくかもしれない言葉、とは？

むすびに ～ 「かかる／かからない」「治る／治らない」

■渡辺 毅（わたなべ・たけし）プロフィール

1965年生まれ。東京育ち。京都大学文学部哲学科（美学美術史学専攻）卒。劇団主宰者、雑誌記者、障害者団体サポートスタッフ等を経て、人権啓発NPO法人職員として人権ワークショップを多数手がける。

2010年、ワークショップ形式の人権講座・研修を企画・運営する「穀雨企画室」を設立。拠点とする京都府内だけでなく各地で人権ワークショップを実施し、講演活動も精力的におこなっているほか、京都で観光を楽しみながら人権について学ぶ新たなスタイルの人権フィールドワークを提案し、「東山」「西陣」「京都御苑周辺」「伏見中書島」「太秦」「岡崎」「京極まちなか」等のコースを案内し、好評を博している。

部落解放運動の現場にも関わり、また、京都市内の在日コリアン集住地域で開催される共生・協働のまつり「東九条マダン」では2017年まで長年にわたり事務局長を務めた。